

## 第2 平成30年度の主な取組状況

### ○重点的施策の展開

#### 1 山里のひと・なりわいをつくる

##### (1) 地域特性を活かした農林水産業の振興

<主な取組状況>

- 新城市のハウレンソウ産地において、10年後に目指す姿を見据えて作成した「**産地戦略**」の実現のため、産地関係者が一体となり、産地が抱える課題の解決に必要な技術の実証や労働生産性の向上への取組等を支援した。



ハウレンソウ機械収穫の実証試験(4月、8月、11月、12月)



森岡副知事による出荷調製作業場のカイゼン指導(1月30日)

- 愛知県林業労働力確保支援センター等と連携し、「**森林の仕事ガイダンス**」において**就業相談活動**を実施したほか、**林業技術者の育成研修**などを実施した。
- 林道事業による**林道、林業専用道**の開設・改良・舗装及び造林事業による**森林作業道**を計画的に整備した。



林道西菌目御園線（東栄町）

- 内水面資源の増大を図るため、愛知県産の**放流用あゆ種苗 200 万尾**を生産した。

## (2) 農商工連携や 6 次産業化等の促進

<主な取組状況>

- **あいち中小企業応援ファンド**により、地域資源の農林水産物を活用した中小企業者等の新製品（商品）の開発や販路拡大等の事業に対して助成を行った。
- 「**山里の魅力創造社**」により、**TV番組** 6 回の放送、**ルートバス** 6 本の催行を実施し、情報発信と三河山間地域の食・景観・温泉・人などに触れ合う機会を設けた。
- 「**食を通じて豊かな心を育む**」こと等をめざし、その施策として「**愛知を食べる学校給食の日**」を年 3 回実施するとともに「**わが家の愛であ朝ごはんコンテスト**」を開催した。

### (3) 地域課題等に取り組むNPOや企業等の活動促進

<主な取組状況>

- 中小企業と同様に事業を行い、地域の経済や雇用を担うNPO法人の資金調達を支援するため、制度融資において平成27年10月1日から新たに融資対象とした、**中小規模のNPO法人向けの金融支援**を引き続き実施した。
- 公共サービスを担うNPOを増やし、協働の裾野を広げていくために、NPOの人材育成に関する講座である「**NPOマネジメントスクール**」に加え、NPO法人の会計整備及び信頼性向上のための講座である「**NPO会計セミナー・NPO信頼性向上セミナー**」を開催した。

### (4) 担い手人材の育成支援

<主な取組状況>

- 三河の山里で起業を目指す者を募集し、**起業家向けのセミナー**を年9回実施した。



起業実践者向けセミナー(8月27日)

- 県内の農業者を対象に、新技術や経営に関する知識の習得を図るための研修として実施している**農業者生涯教育研修**（生産高度化研修）のうち、「**ジネンジョの生産安定**」をテーマとした同研修を平成31年2月19日に岡崎市役所で実施した。

ジネンジョは主に山間地域の特産品であり、県内のジネンジョ生産者（主に三河山間部の農業者）180名が、ジネンジョ栽培の技術や産地の新たな取組について学んだ。



農業者生涯教育研修（2月19日）

- 新城設楽地域をはじめとする山間地域の市町村、JA、その他関係機関などと連携して、**就農相談会**の開催や県内外で開催される**就農支援・相談ブース**に**出展**した。



新・農業人フェア東京会場（1月26日：池袋サンシャインシティ）